

令和4年度 学校経営方針

中野区立平和の森小学校
校長 武智直貴

1. 学校教育目標

人権尊重の精神を基に、豊かな心を持ち、主体的に生きる人間の育成を目指し、次の児童像を掲げて教育を推進する。

- 「かしこく」 … 学び合いの中で、思考力・判断力・表現力を身に付け、自ら学ぶ子ども
- 「やさしく」 … 規範意識が高く、相互理解に努め、人のために尽くす子ども
- 「たくましく」… 運動に親しみ、心身ともに健康で、体力・気力・意欲に満ちた子ども

2. 目指す学校像

- ① 明るく、平和な学校
- ② わかりやすい、誤解のない学校
- ③ コミュニケーションの輪を広げ、学び合い・高め合う、実践型コミュニティスクールの創造

3. 子どもたちの安定した学校生活の構築を目指して

- ① 良好な人間関係（教師と子ども、子どもと子ども、教師と保護者）を築く
- ② すべての子どもの違いを受け止め、一人一人に行き届く対応を心がける
- ③ 問題の早期発見、早期対応に努める

4. 今年度の取組課題

- ① 開校11周年、平和の森小学校の新たなステップへ
 - ・授業改善 ⇒ 主体的・対話的で深い学びの実現 → 学力向上
 - ・人権尊重教育の充実 ⇒ お互いを大切にしよう良好な関係の構築
 - ・体力向上 ⇒ コロナ禍でも確実に取り組める計画と実践
- ② 安全・安心な学校の実現（コロナ、交通、災害、不審者、給食、学校施設…）
- ③ 生活指導の見直し（今の時代、これからの時代にマッチした指導の確立へ）
- ④ 校内研究（授業改善を実現させる様々なチャレンジの機会に）
- ⑤ GIGA スクール構想の実現（一人1台環境の追究）
- ⑥ 教職員のレベルアップ（指導力、運営力、連携力、服務理解）
- ⑦ 保護者・地域との連携
- ⑧（学校行事等の実現に向けて）With コロナの工夫と努力

※ 赤字部分が、昨年度からの変更点です。開校10周年の取組を終え、新たなステップ（新しい時代への変革にチャレンジする段階）に踏み出すと捉えて、特に授業改善に取り組んでまいります。